

テーマ	公共施設の維持管理手法
-----	-------------

事業分野	建築、施設管理
------	---------

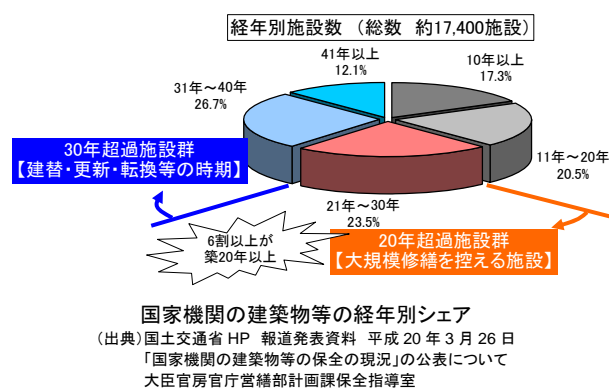
## 公共施設ストックマネジメントのご提案

### ご提案

- 増大する公共ストック施設の維持管理に対し、自治体運営の視点から「保有施設のマスタープラン」を作成します

### 地方自治体の抱える課題

- 税込減少・高齢化進行  
⇒ 限られた予算の適正配分が必要
- 公共サービス維持向上が責務  
⇒ 一方、多様化・高度化に対応が必要
- スクラップ&ビルドは実質的に困難  
⇒ 膨大な既存建築ストックのマネジメントが必要  
⇒ 老朽化・陳腐化などの社会的劣化への対応必要



### お客様のメリット

#### ■ 「公共施設の維持管理運営は、保全から戦略政策の発想へ」

- ・ **コスト削減による財政の健全化**
  - ・ 施設の維持管理コストを抑制することで、経常経費収支比率の改善を図ることができます。また、民間活力の活用や低未利用施設の有効活用によって、今後発生しうる建設コストを軽減することも可能です。
- ・ **リスク軽減による信頼性の回復**
  - ・ 修繕を要する施設のリスクを把握し、対症的ではなく将来にわたる計画的な修繕プランを提示することで、施設の潜在的な危険性が低減され、地域住民に対して安全で安心な施設サービスの提供を行うことができます。
- ・ **環境負荷の低減による地球への貢献**
  - ・ 施設の再生や有効活用は施設の資産価値を向上させるだけでなく、無駄なエネルギーや工事を省き、環境負荷の低減につながります。環境に対する問題意識の高さは、自治体のアピールにもなります。

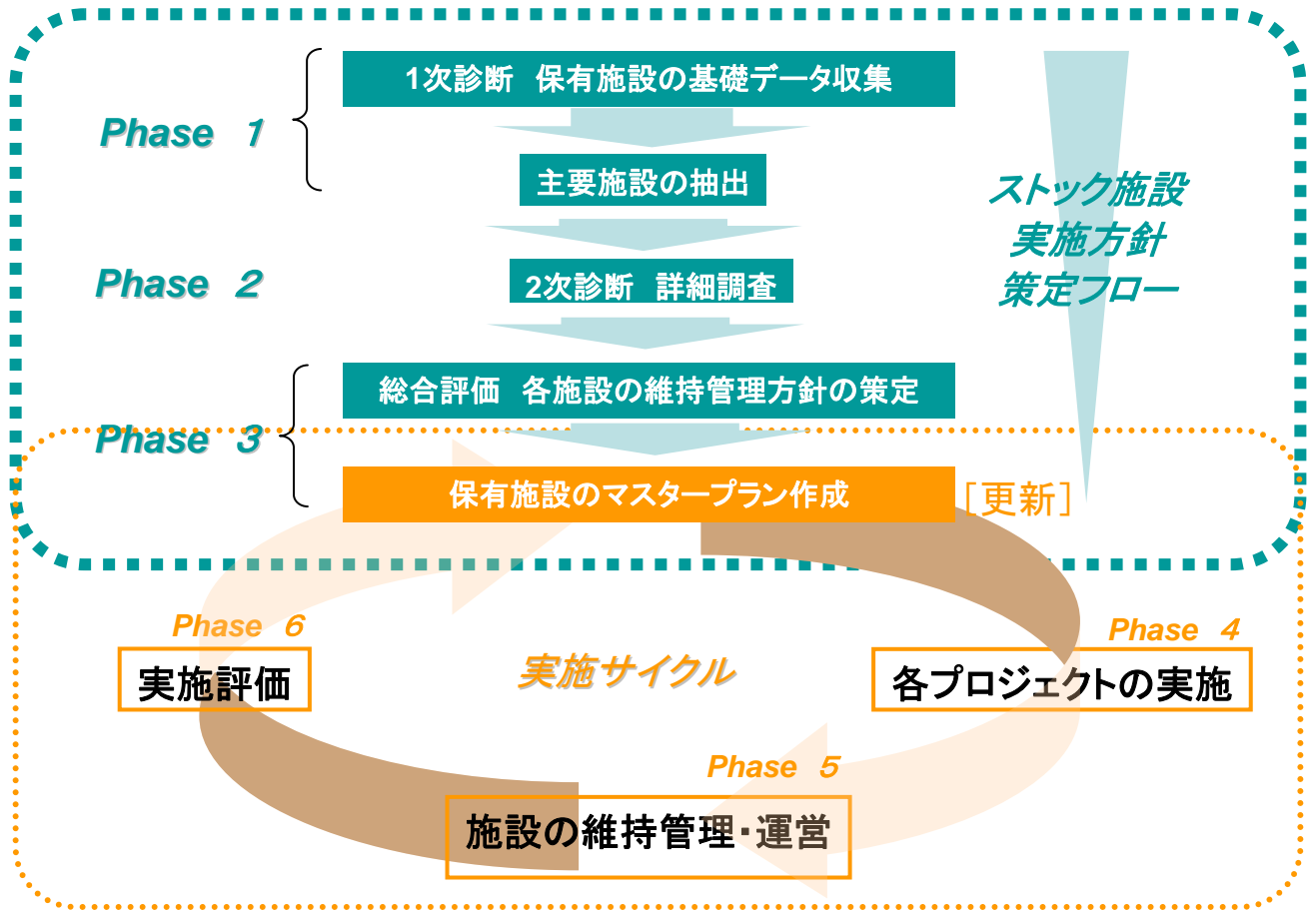
### 日本工営株式会社

お問合せ

内容に関するご質問は、以下のページからお問い合わせ下さい。

URL <http://www.n-koei.co.jp/contact/>

## 事業の流れ



- Phase 1～Phase 3：新規にマスタープランを作成いたします。
- Phase 4～Phase 6：実施サイクルを効果的に運営するための各種コンサルティングを実施いたします。

## 当社のご提供するサービス

- 既存施設の調査・診断の技術  
(劣化調査・診断、非破壊検査・診断、耐震調査・診断等)
- 行政、都市計画に関する調査・計画策定の技術  
(社会基盤調査、市町村総合計画・マスタープラン策定、都市防災計画策定等)
- 施設維持管理の検討の技術  
(維持管理費用の算定、中長期保全計画の策定等)
- 事業手法、整備手法の検討の技術  
(PFI、ESCO、証券化検討等)
- 各種マネジメント業務の技術  
(コンストラクション・マネジメント、ファシリティ・マネジメント、アセット・マネジメント等)
- 公共施設の設計・監理の技術  
(施設の新設および改修の企画、計画、設計、監理等)